10/10/10/10/10/10/10/10/

佐賀大学教職大学院 広報誌

院生ライフレポート

\$ ~ 1 \ @ 1 \ ~ 1 \ @ 1 \ ~ 1 \ @ 1

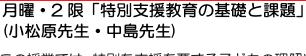
2025年 第2号(5月)

教職大学院1年生前期の授業を紹介します!

教職大学院に入学し、約1か月が過ぎました。少しずつ大学院生活にも慣れてきたところ です。グループワークを取り入れた演習中心の授業や発表を通して学んでいます。発表は、 所属コースを問わず、学部卒業生等学生(ストマス)と現職教員等学生(現職)が、ペアま たはグループになって行っています。発表の準備や授業を通して、互いに刺激を受け合いな がら、それぞれの立場で自分の学びを深めることができるのは、本大学院の魅力の 1 つで す。前期は、コース独自の授業もありますが、共通科目が多く設定されています。今月号か ら共通必須科目について紹介します。









この授業では、特別な支援を要する子どもの理解や課題、 支援方法について講義やディスカッション、演習等を通し 勉強してきます。演習では、「DN-CAS」や「K-ABCI」 など実際使用される検査を使いながらそれぞれの特徴につ いて学習していきます。

月曜・4 限「教育経営の基礎と課題」 (平田先生・嘉村先生)

写真は「教員評価とメリットペイ」について現職とストマ スがペアになって発表をしている様子です。この授業では近 年の教育改革諸政策を検討し、教育改革の全体像と個別具体 的な政策、及び政策間の完成を講義や発表を通し理解してい きます。



水曜・1限「授業づくりと学級経営の基礎と課題」 (米田先生・竜田先生)

この授業は、授業づくりや学級経営についての基礎的な理 論について学習しています。学級経営では QU アンケートを 基に学級経営を考えグループで共有します。授業づくりで は、数学の授業を例に挙げ、現代の授業における指導方法が 抱えている課題について演習を通して考えていきます。